

きよさと 社協だよい

だれもが身近な地域で、安心していきいきと暮らせる地域づくり

2020. 1月

No. 147

令和2年 1月 1日発行

社 協 は が き



ほっとちゃん

NIPPON 社協郵便

年 賀 2020

0 9 9 ☆ ☆ ☆ ☆



清里町羽衣町35番地35

社会福祉法人

清里町社会福祉協議会

昨年中は大変お世話になりました。
本年もよろしくお願ひいたします。

0 9 9 4 4 0 5

清里町にお住まいの皆様

主な
内 容

- P.2 新年のご挨拶・社協ほっと通信
- P.3 赤い羽根共同募金のご協力
ありがとうございました
- P.4~5 ボランティアステップアップ
地域包括支援センターからのお知らせ
- P.6 ご寄付ありがとうございます
お知らせ

R 2020 組

令和2年 子

22-4840

編集・発行 社会福祉法人 清里町社会福祉協議会 清里町羽衣町 35 番地 35 TEL 22-4840 FAX 25-2137

①

この社協だよりは、赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金助成金の一部をあてて発行しています。

新春のご挨拶

社会福祉法人
清里町社会福祉協議会

会長 横井 英治



明けましておめでとうございます。

輝かしい令和二年の新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃より本協議会の運営と事業推進に対し、特段なるご理解とご支援をいただき厚くお礼申し上げます。昨年は、台風十五号、十九号、そして二十一号が関東、東北地方に甚大な被害を及ぼしました。被災されました方に対しまして、心からお見舞いを申し上げ、一日も早い復旧を願っております。

今年は、社協とりまして設立七十周年・法人化四十周年の記念すべき年であります。昭和二十年に上斜里村社会福祉協議会を設立し、二十五年には、法人として認可され、五十六年に会員制度を導入し、今日の体制を確立しました。これまで、社協を支えていただきました清里町、関係団体、そして町民皆さまに心から感謝とお礼を申し上げます。社協では、思いやりのある福祉のまちづくりのため訪問介護、居宅介護支援事業所、地域包括支援センター、介護老人保健施設、ケアハウスなど多くの事業を皆さまのご支援により運営しております。

現在、職員八十数名、予算規模五億円を超す管内で

も有数の大きな組織となっておりますが、今後も地域と一緒にとなつた活動を心がけております。

今年も、皆さまにとりまして最良の年となりますようご祈念申し上げ新年のご挨拶といたします。

新春のご挨拶

清里町共同募金委員会

会長 岡 本 年 行



新年あけましておめでとうございます。町民皆様にはご健勝にて令和二年の新年をお迎えのことと存じ心よりお慶び申し上げます。

日頃より共同募金委員会活動に対しまして、温かいご支援、ご協力を賜り衷心より厚くお礼申し上げます。

昨年は台風十五号、十九号等度重なる台風被害が発生し、河川の氾濫、住宅、農業被害等、かつて経験したことのない膨大な災害がもたらされた、災害の多い年であったと思います。

地球温暖化の影響でしょうか、これから先の気候が心配になります。

さて、昨年十月一日より実施いたしました「赤い羽根共同募金運動」また、十二月一日からの「歳末たすけあい募金」におきましては町民皆様の心温まる募金をお寄せいただき、目標額を達成することが出来ました。心より感謝とお礼を申し上げます。

「赤い羽根共同募金運動」は福祉活動の分野で「地域」が重視される以前から住民の相互援助に支えられ、地域活動を進める為に有効に使われるよう努力して参ります。結びに令和二年が町民皆様にとりまして幸せ多い年であります様、心よりご祈念申し上げ新春の挨拶といたします。

～赤い羽根共同募金のご協力ありがとうございました～

本年度も町民の皆さん心温まるご協力をいただき、誠にありがとうございました。心より深く感謝とお礼を申し上げます。

今後とも赤い羽根共同募金運動の趣旨にご理解とご協力をお願い申し上げます。

12月8日（日）『清里町文化祭』に合わせプラネット'97ロビーにて、清里町共同募金委員会による街頭募金運動を行いました。

当日は、会場に足を運ばれた多くの町民の皆さんにご協力いただき 85,468円の募金が寄せられました。

また、町内の事業所での募金箱設置や、町内各小学校・中学校・高校の児童・生徒会等が中心となり、学校全体で募金活動に取り組んでいただきました。

皆さん、ご協力ありがとうございました。



目標額 1,600,000円
募金額 1,679,127円
令和元年12月10日現在

清里町共同募金委員会												
監事	監理	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	会長
事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	岡本
田中	樺村	笹瀬	宍戸	居城勝四郎	石川みや子	岩佐真知子	永吉	柏倉	吉田	青野	和子	年行
博光	信一	順子	清子	裕子	豊子	守	豊子	和子	幸	恵	勉	昭一

謹んで新春のお慶びを申し上げます



社会福祉法人
清里町社会福祉協議会



謹賀新年

清里町社会福祉協議会
TEL 0152-22-4840
FAX 0152-25-2137



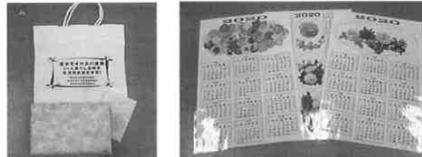
社協ほっと通信

～生活用品等の配布と歳末支援金を贈呈しました～

12月20日（金）町内の75歳以上のひとり暮らし高齢者の方を対象に「歳末たすけあい募金」の助成金による生活用品の配布事業を行いました。今年は、商品券・ゴミ袋・ミニサロンボランティアの皆さんのが作成したカレンダー等のプレゼントをあ届けしました。

当日は、社会福祉協議会・共同募金委員会・民生児童委員協議会の役員が分担し、ひとり暮らし高齢者のお宅を訪問し、「お元気ですか。お変わりありませんか？」と声をかけながら、生活用品を配布しました。

また、12月24日（火）には、「歳末たすけあい支援金」の贈呈を行いました。



～第1回在宅介護者のつどいを開催～

12月5日（木）日頃、家庭で介護をしている方を対象に、介護の知識を得たり、介護上の悩みや介護体験を相互に話すこと、心身のリフレッシュを図ることを目的に開催しました。

当日は12名の皆さんに参加され、北海道立向陽ヶ丘病院認知症疾患医療センター副センター長 平森芳浩氏より「認知症の症状や対応の方法」についての講演をいただきました。

午後からの交流会では、日頃の介護の状況や悩み等の情報交換をしながら交流され、「日頃の悩み等を打ち明けられる場所があって良かった」とお語られておりました。第2回目は3月中旬に行う予定ですので是非ご参加下さい。



第2回ボランティアスクール 「美味しいコーヒーのいれ方講座」を開催しました

12月10日(火)清里町保健センターにおいて、第2回ボランティアスクール「美味しいコーヒーのいれ方講座」を開催しました。

第1回ボランティアスクールに続き、今回も縁町にありますマルフ珈琲オーナー刀祢信氏に講師をお願いし、当日は13名の皆さんが参加されました。

前回はコーヒーのいれ方を中心の講座でしたが、今回はコーヒーのいれ方に加えて、豆の特徴や風味についてや色々な種類のコーヒーと食べ物の相性について学ぶことができました。

ナツツ・フルーツ・チーズケーキ・チョコレート・どら焼きなどのコーヒーに合うか実際に皆さんに試してもらいましたが、参加者の皆さんからは「どら焼きがコーヒーに合うとは思わなかった。」と驚きの声が上がっていました。また、コーヒーのいれ方の実習は「ペーパーで入れるのは難しいね。」と話しながら、グループの皆さんで楽しくチャレンジされていました。

本年度は、2回にわたり「美味しいコーヒーのいれ方講座」を開催しました。ボランティアセンターでは、皆さんに地域のサロンや小さなグループ等での「集い」の場で交流を行って欲しい!という想いからボランティアスクールを企画させていただきました。是非、日頃の活動の中でコーヒーをいれほっと一息癒しの時間を作っていただければと思います。



地域包括支援センターからのお知らせ

「清里オレンジカフェ」を開催しました!

11月16日(土)きよーるで『清里オレンジカフェ』を開催しました。参加された14名の他、コーヒー講座を受講したボランティアさんにもご協力いただき、コーヒーとお菓子を楽しみながらゆっくりと交流しました。

当日は昭和歌謡を歌うなど様々な企画を行いました。中でも老健きよさと職員による脳トレ・介護予防体操は好評でした。

高齢になったり認知症等になると、外で気軽にコーヒーを飲んだり、人と話をする機会が減ってしまいます。認知症の方が地域の方々と交流できる場として来年もカフェを開催する予定です。



老人クラブにお邪魔しています!

昨年度より、地域包括支援センター職員と生活支援コーディネーターが清里町内の老人クラブにお邪魔させていただいてあります。

昨年度は、地域包括支援センターが高齢者の相談窓口であること、生活支援コーディネーターが清里町の高齢化等の現状やこれからについてお話をさせていただき、地域の方々と意見交換をしました。

今年度は、昨年度の老人クラブで出たご意見や清里町での在宅医療の取組、人生会議についてのお話をさせていただいります。

今後もお邪魔させていただきますので、皆様よろしくお願いいたします。また、各団体等でも介護・福祉・医療や介護予防等についての講話やふまねっこ体験教室等、ご希望に合わせて出前講座等も開催いたしますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

お問い合わせは、

**清里町地域包括支援センター
電話 25-2943**



災害ボランティア入門講座を開催しました

11月10日(日)清里町保健センターにおいて、災害ボランティア入門講座を開催しました。

当日は22名の町民の皆さんと職員12名が参加しました。

災害ボランティアを行う際の心構えや準備・災害ボランティアセンターでの活動の流れ等の講義と実際に災害があき災害ボランティアセンターを清里町で設置されたと想定し、ボランティアのマッチングまでの動きの確認を行いました。

訓練終了後はレスキューキッチンで作った豚汁とアルファ米の試食を行いました。

参加された方からは「災害ボランティアに行く際の心構えと準備を学ぶことができた。災害時にはあ手伝いできればしたい。是非、今後もこのような機会は続けてほしい。」といった感想が聞かれました。

また、これに先立ち職員を中心とした災害ボランティアセンター設置訓練を11月1日(金)に実施し災害があきてからボランティアセンターが設置されるまでの流れを確認しました。

職員にとっても、実際に災害があきてからボランティアセンターが設置されるまでの流れや、実際にボランティアの方を受け入れるまでの流れを2日間で確認することができ大変貴重な時間となりました。



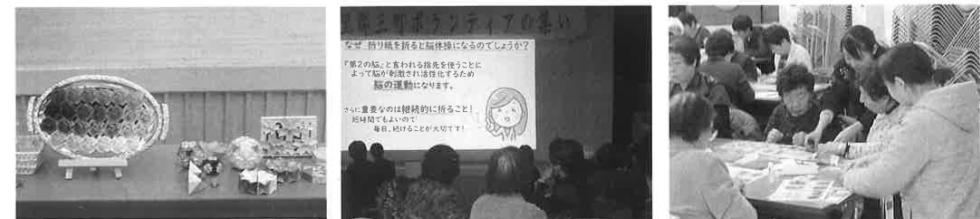
3町ボランティアの集いが開催されました

11月9日(土)小清水町中央公民館において「斜里郡3町ボランティアの集い」が開催されました。

昨年までは、高校生を対象として実施してきました事業ですが、本年は一般の町民に対象を広げ、ボランティア活動の共有を通じ、3町のつながりやボランティア意識の共有を図ることを目的とし開催いたしました。

今回は、昨年清里町でもボランティアスクールでお世話になった、北見市在住 わらわごころ折り紙カウンセラー本間 千里氏を講師にお招きし『折り紙で心も身体も元気よく!』～折り紙を使った脳体操～と題してご講演いただきました。

清里町からも8名の皆さんが出で、折り紙を通して、他町の方と交流をしながら楽しまれておりました。



ご寄付ありがとうございます。

皆様の心温まる善意は、地域福祉のために大切に活用させていただきます。
(令和元年10月1日～令和元年12月17日)

社会福祉協議会 介護老人保健施設きよさと ケアハウスきよさと

【寄付金】

◎親族の死去に際して

- ・成戸 稔 様 (上斜里)
- ・橋立 秀彦 様 (上斜里中)
- ・矢口 孝子 様 (羽衣町第1)
- ・松浦 裕子 様 (新町)
- ・丹羽 誠一 様 (新町)
- ・大西 賀代子 様 (新町)
- ・桑島 圓美 様 (江南第3)
- ・樺村 初雄 様 (江南第3)
- ・木村 照子 様 (札弦町第2)
- ・伊藤 矩 様 (札弦町第2)
- ・川筋 澄子 様 (札弦町第2)
- ・小林 ちた子 様 (緑町)

◎地域福祉振興のため

- ・清里町農業協同組合
- ・曹洞宗北海道第3宗務所

第6教区青年会

【寄贈品】

- ・成戸 稔 様 (上斜里)
- ・美馬 廣子 様 (向陽北)
- ・樺村 初雄 様 (江南第3)
- ・梅村 都美子 様 (神威南)
- ・中花 良子 様 (札弦町第1)
- ・塚田 武子 様 (札弦町第1)
- ・近藤 富士子 様 (斜里町)
- ・保村 浩二 様 (斜里町)
- ・佐々木 光三 様 (斜里町)
- ・半澤 裕美 様 (斜里町)
- ・富樺 恵子 様 (斜里町)
- ・羽田野 肇 様 (小清水町)

社会福祉協議会留守電対応について

社会福祉協議会（電話22-4840）では、きめ細やかなサービス対応のため、令和2年1月より営業時間外（平日夜間、土曜日、日曜日、祝日）について留守番電話サービスを開始いたします。



年末年始の休日及び対応について

○社会福祉協議会事務局

12月31日（火）～1月5日（日）休日

○地域包括支援センター・居宅介護支援事業所

12月31日（火）～1月5日（日）休日

○訪問介護（ホームヘルパー）

12月31日（火）～1月5日（日）休日

○老健デイケア

12月31日（火）～1月5日（日）休日

○老健きよさと

年中無休（休業はありません）

○ケアハウスきよさと

年中無休（休業はありません）